伊勢神宮には、外宮と内宮があります。
そして、外宮は食の神様です。

外宮前名物

伊勢 御饌丼マップ

おかげさまで

外宮さんにちなんだ、どんぶりと話題

ごちそうさまで

いただきます

「御饌」とは――

饌とは、「食べもの」という意味で、大切なもの、美しいものであることから「御」が付いています。

外宮さんでは、毎日朝夕二度、神々にお食事を捧げる「日別朝夕大御饌祭」にちなみ、ゆかりのお店さまにが、「五〇〇年間」変わることなく続けられています。

【お問い合せ】
伊勢商工会議所
外宮さんにちなんだどんぶりを創ろう実行委員会
TEL:0596-25-5153 http://www.ise-oci.or.jp

外宮界隈マッププロジェクト
外宮さんにちなんだどんぶり創ろうプロジェクト
発行：平成27年12月

伊勢神宮

伊勢神宮は、皇室の祖先神である「天照大御神」をおまつりする皇大神宮（ないくう）と、食の神様である豊受大御神（げくう）をおまつりする豊受大神宮（ないくう）の二つの大きな神宮を中心に、一二五のお社から成り立っています。

神宮式年遷宮

二十年に一度の大祭「式年遷宮」は、神の御鏡に古例のままに御社殿を新造し、御神宝をはじめ一切を新しく整えて、ご神体をお遷しする神宮で最も重要なおまつりです。

平成二十五年には第六十二回式年遷宮が執り行われます。

一三〇〇年もの間、変わらず伝承されている式年遷宮は、常若（とこわか）の精神文化を伝えています。

自然の恵みに感謝して

いただきます

この食事に関わる全ての人々に感謝を込めて

ごちそうさまで

生かされていることを神さまに感謝を込めて

おかげさまで